

平成 23 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード		020100	TEL	2998-9046				
事業コード		020117		秋津・新秋津駅乗換利便性向上検討事業						
開始年度		平成 14 年度	→	終了年度	平成 年度	担当部課				
				企画総務課		グループ 広域行政担当				
②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		<input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 法定受託+附加				
	分野別計画・指針	根拠法令								
	関連・類似事業									
	総合計画の体系	章	街づくり	節	交通	基本方針	交通体系全般についての検討を進めます	施策評価に関連づけた事業	<input type="checkbox"/>	
	事業開始の背景	西武池袋線秋津駅とJR武蔵野線新秋津駅間は、駅間が400m離れており、経路も狭隘であることなどから乗換不便の解消が要望されていたため、平成14年に関係団体による検討会を設置した。								
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
	秋津駅、新秋津駅の乗換利便性を向上させるため。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)		対象数	単位	平成 21 年度	112,999	人			
	秋津駅、新秋津駅の乗換客(1日あたり)				平成 22 年度	113,721	人			
	事業の具体的な内容及び実施方法									
①従来の検討会は解散したが、連絡会議として国、東京都、埼玉県、東村山市、清瀬市、所沢市、東村山警察署の公的機関のみでの会議の開催。 ②会議では、乗り換えの経路上にある障害や安全性などの懸案事項を改善するために検討し、実施している。										
平成22年度中に改善した点										
新秋津駅のエレベータ設置が完了した。										
④経費	《会計種別》		一般会計		平成 21 年度 (千円)	平成 22 年度 (千円)	平成 23 年度 (千円)			
	当初予算				0	0	0			
	決算(見込み含む)				0	0	0			
	(嘱託職員) (臨時職員)		(人)	(人)	(人)	(人)				
	正規職員人件費		0.08 人	750	0.03 人	278				
事業費合計		750		278						
財源内訳	一般財源		750		278		0			
	国・県支出金									
その他()										
⑤指標	項目名		計算方法		単位	H 21	H 22	H23見込み	将来目標	
	活動実績	検討会議		会議開催回数		回	1	1	1	
	成果指標	実施された改善策		自動車の速度抑制等の交通安全対策、道路の拡幅等による混雑緩和対策、駅のバリアフリー対策		箇所	目標値	3	3	3
							実績	1	1	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」の拡大を図る
				%	達成率	33.3	33.3	<input type="checkbox"/> 「実績」の縮小を図る		
⑥内部監査	監査テーマ		改善提案				評価日	平成 年 月 日		
	評価		<input type="checkbox"/> 事業の継続⇒(<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし)							
	成果指標		<input type="checkbox"/> 終了⇒(<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)							
⑦評価	総合評価		<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続⇒(<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())							
	評価理由		新秋津駅周辺は、東村山市のまちづくり計画があることから、乗換の利便性向上を本会議で協議していくとともに、東京都、埼玉県、鉄道事業者との話し合いを継続していく。							
	評価日	H23.9.8	評価者職氏名	企画総務担当 石井 勝彦						
⑧環境影響評価	有益な環境側面(秋津駅・新秋津駅の乗換利便性の向上を検討)		著しい環境側面		有害な環境側面(会議時の資料に紙を使用)		著しい環境側面		法的及びその他の要求事項	無
	有益な環境影響		交通体系全般についての検討		有害な環境影響		天然資源(森林・化石燃料)の減少		<input checked="" type="checkbox"/>	
							廃棄物の排出		<input type="checkbox"/>	
						典型七公害(大気汚染等)の発生		<input type="checkbox"/>		
						その他()		<input type="checkbox"/>		
								緊急事態	無	